

# 選挙公報



**進**  
秋田創生

## 秋田は進みつつあります みんなの一步で秋田が動く!

縮こまり、後もどり発想では前に進みません!

今こそ、動き、そして進む時です。  
地に足をつけて着実に、  
時には思い切って大胆に  
やります!力の限り!



佐竹のりひさのあゆみ  
昭和22年11月15日 仙北市角館町生まれ 角館高等学校、東北大学工学部卒業  
昭和47年3月 秋田県庁入庁、工業振興課長、地方課長、総務部次長歴任  
平成13年7月 秋田市長に初当選  
平成15年10月 政府税制調査会委員就任  
平成17年7月 秋田市長に再選  
平成19年6月 全国市長会会長就任  
平成21年4月 秋田県知事に初当選  
平成25年4月 秋田県知事に無投票で再選

ホームページもご覧ください。  
佐竹のりひさ 検索、http://www.satake-norihisa.jp/

### 仕事と安全安心だけでは秋田はつまらない!

若者にもお年寄りにも楽しい秋田に  
人は日常の暮らしを気軽に楽しめ、  
便利な土地に住みたいと思うのでは!

- 文化の力はあなごれない、県外からお客が呼べる東北の新たな文化ホール
- 広い県、雪国だからこそ、高速度道路の完全開通と主要国道の高速化
- 国でも検討開始、今こそ奥羽、羽越新幹線の実現に向けた県民運動
- スポーツの楽しさは元気を呼び戻す、県民の総力でサッカースタジアム、大規模アリーナの実現を、国際基準のウィングススポーツ環境の充実

### 少子高齢県だからこそ...

日本一の子育て教育県へ、元気な高齢県へ  
子供の学力日本一、子供こそ秋田の未来です。  
お年寄りには安心がなにより!

- 保育料をもっと安く、保育士さんの待遇改善を、企業に託所を
- 世界に羽ばたく県立大学、国際教養大学の一層の充実
- 老いも若きも元気がなにより、健康寿命日本一
- 少人数学習を高校にも拡大、英語力日本一、未来志向の教育県に
- 教育面の所得格差解消へ、出前授業など学習支援の充実
- お年寄りに安心を、認知症疾患医療センター、介護施設の充実

### 人口減少県だからこそ...

若者や女性に将来性のある職場づくりを  
今、交通体系の整備が進み、災害の少ない秋田は注目されています。今こそ前向きに!

- 自動車、航空機、ICT、風力発電など自然エネルギーの産業拠点づくり、女性の感性を活かせるデザイン文化芸術産業
- 米依存からの脱却、枝豆日本一に続く野菜、花シタケなどメカケ地の全農展開を、大規模肉用牛団地づくりで秋田牛日本一
- 観光新時代、大型クルーズ船、LCC(低料金航空)就航による観光産業の拡大
- 杉資源日本一、新技術を生かした木材県の復活
- 観光新時代、大型クルーズ船、LCC(低料金航空)就航による観光産業の拡大

移住者が大幅に増え、農業生産の伸び率がトップに、風力発電の導入量も連続トップに、航空機、自動車産業など成長分野の展開が地元企業に拡大し、農家民宿など秋田らしさへ海外観光客が、各地の祭りがユネスコ世界文化遺産に、そして子供の学力トップクラスを維持し、冬のスキー国体では初めて男女混合優勝...  
秋田の底力が発揮されてきました。プラスを多くすることで、相対的にマイナスは小さくできます。



さ た け  
**佐竹のりひさ**

## 庶民を見ない県政から いのちとくらし最優先の県政へ

# チェンジ秋田!



日本共産党  
**山内梅良**  
うめよし

日本共産党  
「市民と野党の共同」で  
政治を変えます

●山内梅良 略歴  
1948年 雄和生まれ  
1968年 全労済勤務  
1973年 雄和町議(通算7期)  
2003年 県議会議員(3期)  
現在:元秋田県副委員長

### 秋田を変える処方箋

- 1、若者支援
  - \*正規雇用の拡大と給与引き上げ
  - \*保育士・介護士の待遇改善
  - \*結婚祝い金制度
- 2、子育て応援
  - \*18歳まで所得制限なしで医療費の無料化
  - \*第1子から保育料、学校給食の無料化
  - \*就学援助費の拡充、高校生の通学助成制度
- 3、地域循環経済の確立
  - \*農林水産業資源を徹底して生かす
  - \*自然再生可能エネルギーの振興、集落発電の促進
  - \*住毛リノベーションに加え、商店街リノベーション助成
- 4、事業選択と制度の見直し
  - \*施設の早期建設・整備で、特養待機者ゼロに
  - \*県市連携大型文化施設は撤回、無駄なダム建設の中止・延期
  - \*知事の退職金制度廃止、知事給与見直し

### 元

「子育て新税」に執着し、中央地下自導道や南ヶ丘ニュータウンなど大型開発を推進した県政に反発しているのでは? 飲み食い、ゴルフ三昧で批判を浴びた空港ターミナルビル交際費。あんな県政の復活でいいのでしょうか。

### 新

貧しい農家で、母は私が幼い時「兄弟仲良くな。人に喜ばれる人になれ」と息を引き取りました。この母の言葉が私の人生の変わらぬ信条です。  
県議会議員としても「県民が主人公の一貫した立場で、寺田氏と6年、佐竹氏とも6年、県政を質してきました。私は、県民の心、願いがわかる新しい県政を、みなさんと一緒に必ず実現します。」

いま秋田県に一番必要なこと  
若者と子育てに心よせ  
優先・断行します

「今まではなア...」  
「元に戻ってもなア...」  
そんな思いをぜひ私に託してください

### モノより人にお金を使う政治を 自らの給与・退職金を50%カットし次世代のために。

1. 子どもと子育て世帯のために ~教育・子育て環境日本一を実現します~
  - 教員の大幅な新規採用
  - 保育料の完全無償化
  - 教育改革(小中一貫教育8年制、高校4年制)を提言
  - 海外留学などグローバルな人材育成
2. 若者のために ~夢がかなう秋田、楽しめる秋田を創ります~
  - プロスポーツの支援とトップアスリートの育成
  - アーティストの育成と活動支援
  - 秋田版シリコンバレープロジェクト(IT人材の育成)の推進
  - ドリームアップ事業の創設(返済不要の海外チャレンジ資金)
3. 働く人たちのために ~賃金アップ・待遇改善に直結する政策を実施します~
  - 秋田のコメ復活プロジェクト
  - 県内発注の強化(公契約条例の制定)
  - 介護、保育、非正規雇用者等の賃金・待遇改善
  - サービス産業全体(観光業含む)の底上げ
4. シニア世代のために ~暮らしの安心を取り戻します~
  - 公共交通の維持・充実
  - 医療・介護体制の整備(待機高齢者ゼロ、24時間見守り)
  - 健康づくり県民運動の推進
  - 安定的な年金制度構築に向けた提言
5. すべての人のために ~誰もが生きやすい社会を創ります~
  - 公正でオープンな行政の「見える化」
  - 地域社会・企業・行政での男女クォーター制推進
  - 貧困の連鎖を断ち切る共生社会づくり
  - 秋田のダイバーシティ(多様性)運動の推進

## 秋田よ、 変われよ。

いまさら、と言われました。  
なぜ、とも言われました。  
私もそう思い、悩み抜きました。

しかし、今の秋田を見渡したとき、私の危機感は増すばかりでした。一部の人のための政治が続く間に、秋田は刻々と疲弊し、若者たちが秋田を離れていく。そのことに、私は目を背けることができなかった。

秋田よ、変われ。

全国をリードした  
寺田県政

全国初の30人学級を実現して学力日本一を達成し、全国初の公立大学法人「国際教養大学」を開学、全国で初めてのエコカー減税の実施など、寺田県政は、常に全国をリードしていました。実績があるからできることがある。秋田を変えるために、再び。



**寺田まさひろ**

秋 田 県  
知 事 選 挙

# 選挙公報

平成29年4月9日執行  
秋田県選挙管理委員会



## 平成29年 秋田県知事選挙

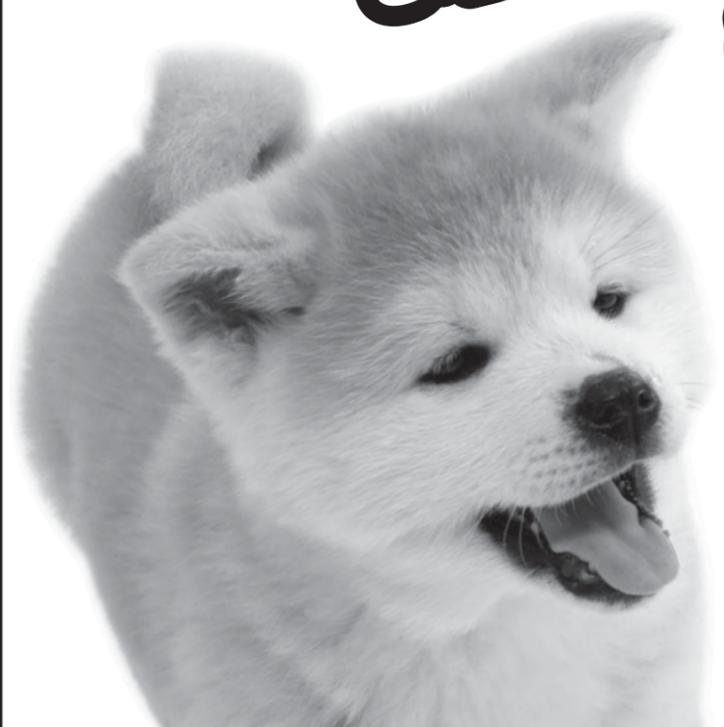
# 投票日 4月9日

まず行こう!  
その行動が秋田力!!



期日前投票  
不在者投票

# 4月8日まで



Webで  
チェック!



お問い合わせは 秋田県選挙管理委員会  
または市町村選挙管理委員会へ

秋田県選挙管理委員会 / 秋田県明るい選挙推進協議会  
〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号 TEL 018-860-1145 FAX 018-860-3858

秋田県選管  検索

### 満18歳から投票できます! あなたの行動が秋田力!!

この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま電子製版して印刷したものです。